



Title	大阪大学低温センターだより No.70 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 1990, 70
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/21446
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

〈編集後記〉

今年は、冬にはいつにない大雪に見回れたかと思ったら早い春とのことで、季節の移り変わりの早さに驚き、例年より早い桜の下でこの後記を書いています。5年前に（No50記念号参照）我々の何人かが夢見た幾つかの物（例えば高温超伝導）は実現され、更に、常温核融合等科学・技術の目まぐるしく早い変化は、昨今の気象変化にも似たものがあります。

今号はダイヤモンドという桜の季節のようになにやら華やいだテーマです。個人的なことになり申し訳ありませんが、折しも、編集委員にも結婚を控えた人もいてタイムリーな企画となりました。でも、ダイヤモンドは御婦人方の羨望の的としてだけでなく、今号に書かれているように新しい材料としての研究も行われています。作成技術の進歩で新しい電子材料、光学デバイスとして数多く使われることを期待します。

今号は、また低温研究で長年ご指導頂いた千原先生の巻頭言があります。液体水素の実験のご苦労話等手に取るような面白さがあります。長年ご苦労さまでした。

（服部武志）

大阪大学低温センターだより 第70号

平成2年4月発行

編集責任者 櫛田孝司

発行者 大阪大学低温センター

吹田分室 大阪府吹田市山田丘2番1号

電話 (06) 877-5111 内線4105

豊中分室 大阪府豊中市待兼山町1番1号

電話 (06) 844-1151 内線2162

印刷所 阪東印刷紙器工業所

大阪市福島区玉川3丁目6番4号

電話 (06) 443-0936 (代表)

目 次

No. 70

卷頭言

寒剤を友として 理学部 千原 秀昭 1

研究ノート

気相合成ダイヤモンドの選択成長 工学部 馬京昇 3
川原田洋平木昭夫

炭素融液からのダイヤモンドの生成 基礎工学部 都賀谷素宏 8

ダイヤモンドのカラーセンター 基礎工学部 西田 良男
美田 佳三 12

実験メモ

半導体基板の微傾斜角を簡便に調べるには 産業科学研究所 長谷川繁彦 15

平成元年度寒剤供給状況 17

表紙説明：マイクロ波プラズマCVD (Chemical Vapor Deposition)により同一基板上で合成されたダイヤモンドのSEM像である。従来のランダムな核形成による多結晶ダイヤモンド薄膜(右)に対して、ダイヤモンドSENTAXY (selective nucleation based epitaxy)では核形成位置が制御され、等しい粒径のダイヤモンド粒子の配列(左)を成長させることができる。
(基板: SiO_2 ドットでパターンニングされたSiウェハー、反応ガス: $\text{CO}(15\%) / \text{H}_2$ 、ガス圧: 35Torr、基板温度: 約870°C)。